様式第十八の二中「6　Amount of Additional Fee　Yen
7　List of Attached Documents
(1)　statement : 1 copy
(2)　(　　)」を

「6　Designated Amount of the Additional Fee　Yen
7　Amount of the Additional Fee　Yen
8　List of Attached Documents
(1)　statement : 1 copy
(2)　(　　)」に改め、同様式の備考中「様式第１の備考１」を「その他は、様式第１の備考１」に、「、様式第11の７の備考３並びに様式第18の備考１及び２」を「並びに様式第11の７の備考３」に改め、同備考を同様式の備考４とし、同様式に備考１から備考３までとして次のように加える。

１　手数料を特許印紙により納付するときは、その金額の特許印紙をこの書類の左上部にはり、その下にその額を括弧をして記載する。法第18条第３項において準用する特許法第195条第８項ただし書の規定により、現金により手数料を納付した場合であつて、納付書によるときは、事務規程別紙第４号の12書式の納付済証（特許庁提出用）を別の用紙にはるものとし、納付情報によるときは、「Amount of the Additional Fee」の欄の次に「Payment Number」の欄を設け、納付番号を記載する。

２　「Designated Amount of the Additional Fee」の欄には、手数料の追加の納付を求められた金額を記載する。

３　「Amount of the Additional Fee」の欄には、納付する手数料の額を記載する。

様式第十九を次のように改める。

様式第19（第44条関係）

【書類名】　陳述書
【あて先】　特許庁長官　　殿
【国際出願の表示】
　【国際出願番号】
【追加手数料異議申立人】
　（【識別番号】）
　【氏名又は名称（日本語）】
　【氏名又は名称（英語）】
　【あて名（日本語）】
　【あて名（英語）】
　【郵便番号】
　【国名】
　【国籍】
　【住所】
【代理人】
　（【識別番号】）
　【弁理士】
　【氏名又は名称（日本語）】
　【氏名又は名称（英語）】
　【あて名（日本語）】
　【あて名（英語）】
　【郵便番号】
　【国名】
【追加納付の命令に係る発明の数】
【追加納付の額】
【追加手数料異議の申立ての趣旨】
【追加手数料異議の申立ての理由】

〔備考〕

１　「【追加手数料異議の申立ての趣旨】」の欄には、「追加納付に係る手数料何円の返還を求める。」のように記載する。

２　この書面は、様式第18により作成した「手数料追加納付書（国際調査に係る追加納付）」又は様式第22により作成した「手数料追加納付書（国際予備審査に係る追加納付）」若しくは「請求の範囲の減縮及び手数料追加納付書」（以下「手数料追加納付書」という。）に添付する。ただし、特例法第３条第１項の規定による電子情報処理組織を使用して手数料追加納付書及び陳述書を提出する場合は、この限りでない。

３　その他は、様式第１の備考１から５まで、20及び21並びに様式第３の備考１から３まで、５から11まで、13及び15から20までと同様とする。この場合において、様式第３の備考13中「【出願人】」とあるのは、「【追加手数料異議申立人】」と読み替えるものとする。

様式第十九の二の備考２中「又は様式第22の２により作成した「PAYMENT OF ADDITIONAL FEE」」を「により作成した「PAYMENT OF ADDITIONAL FEE FOR INTERNATIONAL SEARCH」又は様式第22の２により作成した「PAYMENT OF ADDITIONAL FEE FOR INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION」若しくは「RESTRICTION OF CLAIM AND PAYMENT OF ADDITIONAL FEE」」に改める。

様式第二十の三の備考中「様式第18の備考１」を「様式第18の２の備考１」に改め、同備考に後段として次のように加える。

この場合において、様式第18の２の備考１中「Amount of the Additional Fee」とあるのは「請求の理由」と、「Payment Number」とあるのは「納付番号」と読み替えるものとする。

様式第二十の四中「REQUEST FOR TRANSMITTAL OF COPY OF DOCUMENT CITED IN THE INTERNATIONAL SEARCH REPORT」を「REQUEST FOR COPIES OF DOCUMENTS CITED IN INTERNATIONAL SEARCH REPORT」に改め、同様式の備考中「様式第１の備考１」を「その他は、様式第１の備考１」に、「様式第18の備考１」を「様式第18の２の備考１」に改め、同備考に後段として次のように加える。

この場合において、様式第18の２の備考１中「Amount of Additional Fee」とあるのは、「Reason of the Request」と読み替えるものとする。

様式第二十の四の備考を同様式の備考２とし、同様式に備考１として次のように加える。

１　国際予備審査報告に記載された文献の写しを請求する場合にあつては、表題を「REQUEST FOR COPIES OF DOCUMENTS CITED IN INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT」とする。

様式第二十二を次のように改める。

様式第22（第59条関係）

【書類名】　手数料追加納付書（国際予備審査に係る追加納付）
【あて先】　特許庁長官　　殿
【国際出願の表示】
　【国際出願番号】
【出願人】
　（【識別番号】）
　【氏名又は名称（日本語）】
　【氏名又は名称（英語）】
　【あて名（日本語）】
　【あて名（英語）】
　【郵便番号】
　【国名】
　【国籍】
　【住所】